

27 福江商店街（長崎県五島市）

新栄町通り商店街
平和通り商店会
池田町通り商店会
江川町通り商店会
寿通り商店会
さかや通り商店会

本町通り名店街
錦町通り商店会
開田町通り商店会
錦町通り商店会
南寿通り商店会

● 取り組みまでの経緯・実施背景

福江商店街連盟は、旧福江市の 11 商店街、約 270 店舗からなっており、下五島の中心商業地域として栄えてきた。しかしながら、近年、相次ぐ島外資本による郊外店の進出、病院の郊外移転等の環境変化により、厳しい状況が続いていた。平成 12 年に、旧福江市が「ふくえ TMO」を設置し、各種対策事業が計画された。その 1 つが巡回バス事業で、当初は、他所に多く見られる TMO 主体の補助を活用した「100 円バス実験事業」が想定されていた。

商業者を含めたワーキング委員会を設け、慣れない交通行政用語に苦労しながら、バス運行の事業化に向けて準備を進めるうち、いくつもの“制約”の存在が足かせとなることに気付いた。それは、実施期間の制約、運行ルート上の制約（既存のバス事業者の路線は極力避ける）、料金の制約、運行委託業者の制約（1 社に指定する）等である。加えて、市町村合併が目前になり、あてにしていた予算確保が難しくなった。

そこで、TMO から商店街連盟に主体を移し、商店街の力で巡回バス事業の実現を目指すこととなった。連盟メンバーの中から立場や肩書きを取り払って、新たに、事業の実行部隊「福江中心商店街巡回バス運行委員会」を編成した。そして、“商店街の来店客を増やす”という直接的なものではなく、“地域住民の交通利便性の向上”を目指すコミュニティビジネスへ発展させた。平成 15 年 8 月、ようやく試行運転がスタートでき、試行錯誤の後、メンバーの商店主らと 1 人の商工会議所担当職員による「福江商店街巡回バス・ビジネスモデル」を生み出すこととなった。

● 事業概要（内容）

1. 巡回バスの運行概要

巡回バスは 4 コース、1 日合計 15 便の運行である。巡回バスの運行コースは全て商店街中心部の共同駐車場が基点になっており 1 コース約 20 分で巡回している。バス停は設けず、コースのどこでも自由に乗降でき、料金は 1 回大人 200 円、子供 100 円である。商店での買い物客に配布している無料駐車券をバス料金（1 枚 50 円分）として利用可能である。運行委託は、地域のタクシー業者の全 4 社と提携し、月毎の交替制になっている。

コース設定は、商店街の後背地にある交通空白地域、特に道幅が狭く急な坂が続く住宅街などを、委員会メンバーとタクシー業者で試験走行を繰り返して設定した。一人で町まで出かけるのが困難な高齢者、体の不自由な者が利用しやすいように、病院、公共施設を経由させ、夏季は夏休みの子供が利用できるようプールを経由させている。

2. 運転資金集め

運転資金は、商店街の出資、各種地元団体からの寄付、市の補助だけでは当然不足する。そこで、運行委員会のメンバーが、“収益事業”による資金集めと、“乗車数の増加”による運行収入増を図ることの2本立ての仕組みを作り上げた。

“収益事業”としては、車体の有料広告、資金集めバザー、空き缶・ダンボール回収、フリーマーケット等を実施している。また、平成17年度からは、巡回バスの利用者に「生ゴミ処理機」の利用を推進している。出来た堆肥を回収して商店街が運営する市民農園で利用する。収穫した野菜は商店街のスーパーで販売して、利益を運行資金に充当する「エコプロジェクト」を展開している。“乗車数の増加”策として、卵のつかみ取り、祭りの日は無料か半額、夏休みは子供半額、商店街連盟での売り出し等がある。18年度は、防犯活動として「子供駆け込みバス」を始めた。不信人物を見かけたり何かトラブルがあった時に、バスを見かけたらいつでも逃げ込むように、というもので、小学校を訪問して説明会を開いている。商店街とコミュニティ事業について、子供達に知ってもらいたい機会となっている。

●実施効果・今後の課題について

運転資金作りの様々な仕掛けを行いながら順調に利用者を増やし、運行開始後3年間で利用者はのべ、5万人に達した。旧福江市の人口は約2万7千人ということを見ても、かなり浸透し、地域に無くてはならない存在となっていることが分かる。

利用者の95%は65歳以上の女性で、一人で街なかへ出かけることが困難で家に引きこもりがちだった高齢者である。買い物目的の利用はもちろん、病院や郵便局等の用を済ませ、帰りのバスまでの間に商店で買い物をするなど、買い物袋を提げて帰宅する人が非常に多い。中心商店街を利用すれば自宅の近くまでバスで荷物を運べることから、野菜等を買込む姿も見られる。定期的実施している利用者アンケートでも、「買い物」を目的に利用する人が増えてきており、「気軽に街中での買い物を楽しめることが嬉しい」と感謝の言葉が多く寄せられている。

●利用した助成金制度など

平成17年度（財）九州地域産業活性化センター
「コミュニティビジネス事業化支援事業」

●商店街の概要・地図

- ・福江商店街連盟
- ・長崎県五島市末広町 8-4
- ・電話：0959-72-3108
- ・商店街のタイプ：地域型商店街
- ・店舗数：約 270 店
- ・<http://www.egoto.jp/prox01/>



新栄町商店街



巡回バス（駐車場にて）



エコプロジェクトの収穫祭